



第1回hitaruオペラプロジェクト「フィガロの結婚」公演より (©kenzo kosuge)



第2回hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」公演より (©n-foto LLC)



hitaru
OPERA
Project

hitaruオペラプロジェクト関連事業

若手歌手コース

研修受講者（ガラコンサート出演者）募集！

札幌文化芸術劇場 hitaru（公益財団法人 札幌市芸術文化財団）では、地元のオペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、hitaruを舞台としたオペラ作品を創造・発信するhitaruオペラプロジェクトを開催しています。

令和8年度はその関連事業として、若手歌手および合唱愛好家を対象とした研修をおこない、

その成果を2026年（令和8年）8月2日（日）開催のガラコンサートにて発表いただきます。

つきましては、北海道在住もしくは北海道にゆかりがある方を対象に、下記のとおり**若手歌手コース**の研修受講者を募集しますので、ぜひご応募ください。

*合唱コースについては、別途配布中の募集要項をご覧ください。

ガラコンサート概要

主 催	札幌文化芸術劇場 hitaru（公益財団法人 札幌市芸術文化財団）
協 力 団 体	一般社団法人 北海道二期会、NPO法人 札幌室内歌劇場、LCアルモーニカ、札幌オペラシンガーズ、札幌大谷大学、北海道教育大学
日 時	2026年（令和8年）8月2日（日）14:00開催（予定）
会 場	札幌文化芸術劇場 hitaru
プ ロ グ ラ ム	各研修コースの課題を発表いただくほか、過去のプロジェクト出演者や道外スペシャルゲストによる歌唱を交えた2時間程度のプログラムを予定
出 演 者 ・ ス タ ッ フ	栗辻聡（指揮）、宮本益光（総合演出・台本）、針生美智子（企画アドバイザー）、その他、ナビゲーターや道外スペシャルゲストを予定

【備 考】

○若手歌手コースの課題（出演曲）は、「重唱」を予定しており、P4記載のオーディション結果により劇場が指定します。

また、コンサートの最後に予定している出演者全員による合唱にもご参加いただきます。

○若手歌手コースの出演は、簡単な衣裳・メイク・演技付きを予定しております。

*衣裳は劇場が用意します。メイクはメイク研修を受講いただいた上、本番はご自身でご対応いただきます。

○若手歌手コースの出演者には、**必ずP2～3に記載の研修を全て受講**していただきます。

○コンサートの伴奏は、ピアノを含む小編成のアンサンブルを予定しております。

○コンサートは歌合戦形式とし、お客様にも客席からご参加いただけるようにするほか、

初めてオペラに触れるお客様にも親しみを感じていただけるよう、hitaruオペラプロジェクト マスコットキャラクター等を活用し、コンセプトを工夫して実施します。

○コンサートは4歳以上の未就学児から入場可能とします。

研修内容・講師

マエストロ音楽稽古 栗辻 聡 (あわつじ そう) 	第6回ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクール第2位。京都市立芸術大学音楽学部、オーストリア国立グラーツ芸術大学大学院、スイス国立チューリッヒ芸術大学大学院の指揮科をそれぞれ首席で卒業。これまでに欧州、日本各地のオーケストラに客演。オペラでは、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」、「コジ・ファン・トゥッテ」等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。大阪音楽大学講師。 2025年3月 hitaru オペラプロジェクト モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」公演に副指揮として参加。
コレペティートル稽古 服部 容子 (はっとり ようこ) 	桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。1996年度文化庁在外派遣研修員としてニューヨークに留学。国内外のオペラプロダクションにコレペティトゥア、副指揮、プロンプターとして、またモーツァルトなどのチェンバリストとして参加し数多くの公演の成功に貢献している。またリサイタル等で多くの歌手と共演するピアニストとしても活躍。最近では指揮者としても活動する。洗足学園音楽大学客員教授。東京音楽大学専任講師。東京藝術大学大学院、お茶の水女子大学、愛知県立芸術大学、各非常勤講師。日本声楽家協会理事。
演技指導 伊藤 明子 (いとう あきこ) 	滝川市出身。明治大学文学部演劇学専攻卒業。在学中より「68/71黒色テント」(現黒テント)の活動に参加。1983年から、栗山昌良氏、佐藤信氏、加藤直氏などの著名な演出家のもとで、オペラや演劇、ミュージカルの演出助手として経験を積む。1986年に演出家として本格的な活動を開始。1992年、五島記念文化財団音楽部門新人賞を受賞し、渡欧。英国ロイヤル・オペラ・ハウス等での研修を経て、1995年帰国。帰国後はオペラだけではなく、シアター・ピース、演劇の演出を手掛ける。またミュージカル『アニー』の演出補(ジョエル・ビショッフ演出)やコンサートの構成・演出など幅広い分野で活動。現在は北海道に拠点を移して活動中。
メイク講習 高橋 清子 (たかはし せいこ) 	東京都出身。株式会社クランツ退社後フリーランスとして活動。故 清水悌に師事。新国立劇場、東京文化会館、日生劇場等、数多くの舞台現場でヘアメイクに携わる。現在は現場活動のほか育成部講師、美容短大及び専門学校の非常勤講師としても活動。

研修スケジュール

2026年		
5月29日 (金) ~	5月31日 (日)	コレペティートル稽古 (1回目)
6月12日 (金) ~	6月14日 (日)	コレペティートル稽古 (2回目)
6月18日 (木) ~	6月20日 (土)	マエストロ音楽稽古 (1回目)
7月2日 (木) ~	7月5日 (日)	演技指導 (1回目) * 7月3日 (金) ~ 7月4日 (土) でメイク講習も実施します
7月10日 (金) ~	7月12日 (日)	マエストロ音楽稽古 (2回目)
7月27日 (月) ~	7月28日 (火)	演技指導 (2回目)
7月31日 (金)		リハーサル
8月1日 (土)		GP
8月2日 (日)		本番

* 上記期間で稽古組みを行います。必ず全ての稽古にご参加ください。

【注意事項】

○講師の来札スケジュール等により、平日日中にも稽古を実施します。

受講生の皆さまには、稽古スケジュール詳細が決まり次第、可能な限り速やかにお知らせできるよう調整を進めてまいりますので、日程調整に関しご協力をいただきますようお願いいたします。

○本研修にお申し込み後、万が一、上記日程に他公演のリハーサルや本番等、やむを得ず他の予定が入る可能性がある場合は、必ずお引き受けになる前に事務局にご相談ください。また、すでに本番が入っている場合や、お仕事やご家庭の都合で参加が難しい曜日や時間帯がある場合は、申込フォームにてお知らせください。
ただし、全てに配慮できるとは限りません。 なお、事前のご相談なく他予定を入れられたり、申し込み時点でお申し出がなく、結果として研修を欠席されることになった場合、研修参加及びコンサート出演をお断りする場合がございます。

○7月31日 (金) 以降本番までの3日間は、原則終日スケジュールを空けておいてください。

○ご自身の出番のない稽古はご自由に聴講いただけます。また、会場の定員に制限がある場合を除き、合唱コース受講者には、若手歌手コースの研修を自由見学可とする予定です。

応募資格

* 下記条件の全てに当てはまる方

○コンサート出演時満40歳以下で、大学、短期大学または専門学校において声楽を専門的に学び、すでに卒業されている方。かつ、北海道在住もしくは北海道ゆかりの方。

* 例：北海道出身、北海道在住、北海道に所在する大学や短期大学で声楽の専門教育を受けた方、これまでに3回以上北海道内で開催された公演に出演されたことがある方、北海道内に声楽教室を運営している方 等（所属団体は問いません）

* 声楽を専門機関で学んでいなくても、それと同等の実力をお持ちの方はご応募いただけます。

* 大学院在学中の方でもご応募いただけますが、応募者多数の場合はすでに卒業されている方を優先する可能性があります。

○他の受講生や出演者、講師をはじめとするスタッフ等と協力しながら舞台を創り上げることができる方。

○原則P3記載の全ての研修スケジュールにご参加いただける方（他の本番等を優先しないこと）。

○将来ソリストとして、オペラに関わっていきたいと希望しており、今後のhitaruオペラプロジェクトへの参加に意欲のある方。

オーディション概要

下記の内容で対面審査を実施します。

日	時	2026年2月14日（土）
会	場	札幌文化芸術劇場 hitaru（札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ4階）
審	員	栗辻聡（指揮者）、宮本益光（総合演出）、針生美智子（企画アドバイザー） 札幌市民交流プラザ館長、札幌文化芸術劇場 hitaruチーフプロデューサー
査	課	①あなたの十八番のアリア1曲 ②ひとことPR（1分程度で自己紹介と志望理由、参加への意気込み等をお話ください）
審	査	結 果
結	果	2026年3月25日（水）を目途に、審査結果をメールにてお知らせいたします。

【オーディションに関する注意事項】

- 課題として歌唱するアリアの原語は問いません。
- 課題は審査員の指示に従って実施してください。
また、審査スケジュールにより、歌唱は時間で区切る場合があります。
- オーディション受験料は無料です。
ただし、オーディション参加にかかる交通・宿泊費、下記伴奏者の手配はご自身にて負担してください。
- ピアノ伴奏者は同伴してください。
ただし、遠方等によりやむを得ず手配できない場合は、劇場側で用意します。（その場合の伴奏料はご自身でご負担いただきます。また、伴奏者を指定することはできません）
申込締切日までに伴奏者についても、詳細をお知らせください。
- 応募者多数の場合は、対面審査前に審査員による書類審査を実施する場合があります。
- 可否の理由については、お答えすることはできませんので、ご了承ください。

その他

- オーディションに合格された方は、当財団と個別に出演契約を交わしていただきます。
定員：十数名程度（オーディションの結果、設定される課題により、受講者の人数が変動する場合がございます）
- 出演料はガラコンサート出演料22,000円（源泉税込）に、研修参加1日につき1,000円（源泉税込／市内一律）を交通費補助として支給します。
 - *ご自身の出番がない日に、聴講で来館した場合の交通費補助はありません。
 - *札幌市以外（道内）に在住の方については、最寄り駅～大通駅または札幌駅相当額を交通費補助として支給します。
 - *道外からご参加の方については、市内移動費として、研修参加1日につき1,000円（源泉税込／市内一律）を交通費補助として支給します。来札にかかる航空券、研修参加時の宿泊・日当・食費はご自身でご負担ください。
- オーディション、稽古および公演の本番に係る経費（宿泊費、日当、食費等）は各自の負担になります。
- チケットノルマはありません。ただし、当館の広報にご協力ください。
- スコアはご自身でご用意ください。使用スコアは課題決定後に指定します。
- 稽古や本番の様子を撮影し、広報等で使用する場合がありますのでご了承ください。

応募フォームに必要事項を記入の上、期限までにご応募ください。

応募期間

2025年11月20日（木） 10:00～12月21日（日） 23:59

* 2026年1月14日（水）を目途にオーディション詳細（集合時間等）をお知らせいたします。

必要事項

1. 氏名（漢字、フリガナ）
 2. 声種
 3. 生年月日、年齢（ガラコンサート出演時）
 4. 郵便番号、住所
 5. ご連絡先（電話番号、メールアドレス）
 6. オーディションで歌唱するアリア
（曲タイム、作曲者名、役名、曲名を原語／日本語両方でご記入ください）
 7. ピアノ伴奏について（同伴者氏名）
* 劇場手配を希望の場合は、その旨をご記入ください。
* 「未定」での申込も受付しますが、審査スケジュールを調整する関係で、12月21日（日）までに必ず最終回答いただきます。
 8. プロフィール（出身大学、音楽歴、所属団体等）
 9. これまでのオペラ出演歴（演目・主催団体・指揮者・配役等、複数記入可）
* 大学のカリキュラムとして出演されたものもご記入いただけます。
* 全幕のご出演でない場合は、その旨を明記ください。
* 過去にhitaruオペラプロジェクトにご参加いただいた方は、その内容を記入してください。
 10. 北海道との関わりについて
 11. 志望理由（300字まで）
 12. 備考
- * 応募者多数の場合は、対面審査の前に講師による書類審査を実施します。
書類審査が行われる場合、申込フォームからご登録いただいた内容をもとに審査されます。
- * 応募フォーム送信後、hitaruオペラプロジェクト事務局（hitaru-operaproject@sapporo-community-plaza.jp）から応募完了メールをお送りします。
- * hitaru-operaproject@sapporo-community-plaza.jpからのメールを受信できるよう設定しておいてください。
- * 提出いただいた個人情報は、当財団が責任をもって管理し、本件のみ適正に使用します。

応募フォーム

<https://forms.gle/pWTVpx7QK438Mov59>
こちらからご応募いただけます▶



お問合せ

札幌市民交流プラザ 劇場事業課

hitaruオペラプロジェクト事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目

TEL : 011-271-1950 (9:00~17:00 休館日を除く)

E-mail : hitaru-operaproject@sapporo-community-plaza.jp